

事務事業名 地域活動支援センター補助事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：1213

施策：	11	障がい者福祉の充実	財務コード	01030105-15-181
基本事業：	03	社会参加の促進と就労支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	自立支援給付（訓練等給付）の利用者数 音声・言語、聴覚障がい者の手話通訳派遣回数		担当課	生活福祉課
			担当係	障がい者福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成18年度 ~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
地域活動支援センター			<p>< 事業概要 > 地域活動支援センターを運営する事業を行う社会福祉法人、公益法人、特定非営利活動法人等の団体に対して補助を行う。</p> <p>< 補助金額 > 基礎的事業：4,400千円/年 機能強化事業：(型)500千円/月 型 ピアツツア桜台 4,400千円 + (500千円 × 12月) = 10,400千円/年</p> <p>【地域活動支援センターの活動】 創作的活動又は生産活動の機会の提供に関する業務 社会との交流の促進等の便宜供与に関する業務 その他、市長が必要と認める業務</p>							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
地域活動支援センターの運営を支援することで、センターの活動が活性化され、障がい者及び障がい児の地域生活支援が促進される。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	03年度 実績	04年度 実績	05年度 当初	06年度 要求	07年度 計画	08年度 計画	目標	
施設利用登録者数		人	87	91	90	90			90	
施設利用者延べ人数		人	15,480	15,276	12,000	12,000			12,000	
5. コスト										
事業費		計	千円	10,400	10,400	10,400	10,400			
		国	千円	1,678	1,630	1,678	1,528			
		県	千円	839	815	839	764			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0			
正職員人工数		人工	0.05	0.05	0.05					
正職員人件費		千円	396	386	391					
トータルコスト(事業費 + 正職員人件費)		千円	10,796	10,786	10,791	10,400				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		登録者数は横ばい状態あるが、精神障がい者にとって自宅と病院以外の第3の居場所として貴重な場所となり、事業の必要性は高いと考える。また、利用する中で他の福祉サービスの利用が可能と判断された場合には、自立への支援として通所サービスにつなげる等の支援が行われているため、登録者数が増加し続ける状況とはなっていない。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	あり	精神障がい者にとって自宅と病院以外の第3の居場所として貴重な場所となる本事業の役割は大きい。また、本人の希望を尊重し利用時間及び活動内容を選択ができるため、精神障がい者にとって利用しやすい支援となっている。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）										
平成18年に施行された障害者自立支援法により、精神障害者地域生活支援センターであった「ピアツツア桜台」は地域活動支援センター 型へ、又心身障害者共同作業所であった「ほむら」は、地域活動支援センター 型へと移行したことに伴い、補助を開始した。「ほむら」は平成28年度で撤退。										
備考・特記事項 or 進行管理欄										